



国立大学法人鹿児島大学広報センター
〒890-8580 鹿児島市郡元 1-21-24
TEL 099-285-7035
E-mail: sbunsho@kuas.kagoshima-u.ac.jp

三井ホーム株式会社 広報部
〒163-0453 東京都新宿区西新宿 2-1-1
TEL 03-3346-4649
E-mail: kouhou@mitsuihome.co.jp

NEWS RELEASE (2020 年 4 月 23 日)



産学連携(鹿児島大学 × 三井ホーム)

鹿児島カラー“かごんまの色®”※1を採用した地域共創の住宅を発表

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

国立大学法人鹿児島大学（学長：佐野 輝）と三井ホーム株式会社（本社：東京都新宿区、社長：池田 明）のグループ会社である三井ホーム鹿児島株式会社（社長：井津上 晴士）は、鹿児島カラー「かごんまの色」を採用した住宅（モデルハウス）を共同で開発し、4月25日より鹿児島市内で展示開始することをお知らせ致します。つきましては、告知方お願い致します。※1. かごんまの色®は鹿児島大学の登録商標です。添付資料「かごんまの家（まっぼしトーン編）」参照

【概要】

“かごんまの色”は鹿児島大学環境色彩学研究会（代表：鹿児島大学 キャリア形成支援センター／鹿児島大学大学院 理工学研究科 特任助教 牧野 暁世）が鹿児島県全域から選定した地域の特産物・景観・方言などの色彩調査や住民の意見を取り入れ、基本色 18 色、展開色 63 色の「鹿児島らしい色」として厳選したカラーセットです。“かごんまの色”には地域で育まれた伝統や文化を未来につなげたいという住民の思いが込められています。

三井ホーム鹿児島は、これまでも地方創生の一環として戸建住宅や医療・福祉・文教施設の構造材に鹿児島県産材を積極的に採用するなど地産地消の住まいづくりを推進し、高い評価を頂いております。このたび、鹿児島の伝統・文化から生まれた“かごんまの色”や地域の伝統工芸品などを現代の住まいに取り入れることで、さらに地方創生に寄与するとともに地域に根ざし、愛される住まいの提供に努めてまいります。

【三井ホーム 鹿児島モデルハウス情報】 ※下記写真は全て完成イメージです。

- ・ 展示開始日：2020 年 4 月 25 日（土）（展示時間：10:00～18:00）

※新型コロナウイルス感染予防対策として、展示時間の変更や入場制限等を行う場合がありますのでご了承ください。

- ・ 物件所在：鹿児島県鹿児島市与次郎 2-4-43 「KTS 住宅フェア」内 〒890-0062



「LANGLEY（ラングレー）」外観



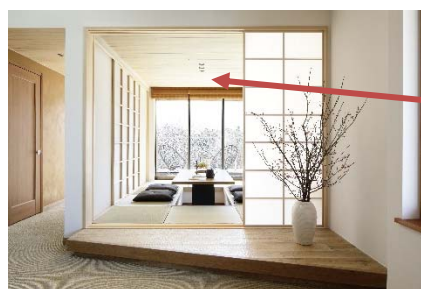
半戸外空間「ラナイ」

【鹿児島モデルハウス（地域共創住宅）の特長】

- ・三井ホームの“暮らしの四季を綴る家”「LANGLEY（ラングレイ）」に鹿児島の伝統技術を融合
 - ・インテリア壁に「かごんまの瑠璃色」「かごんまの薄橙」「加治木石」などを採用
 - ・インテリア小物に鹿児島の伝統工芸品（大島紬・薩摩切子・蒲生和紙など）を採用
 - ・鹿児島県産材（^{ひのき}桧）を和室、寝室の天井ピーリング材に採用
- ※モデルハウス内では、鹿児島県伝統的工芸品職人による“かごんまの色”オリジナルパネルを使った“かごんまの色”の説明が受けられます。



天井高3mの大空間リビング



四季を感じる和室

～ 鹿児島モデルハウスで使用されている地本名産品・工芸品 ～

- ・蒲生和紙 ・大島紬 ・屋久杉 ・薩摩ボタン ・龍門司焼（黒薩摩焼）
- ・加治木石 ・薩摩切子 など ※下記は全てイメージ写真です。

※写真協力：大島紬、薩摩切子「公益社団法人 鹿児島県観光連盟」



蒲生和紙＜照明スタンド＞



大島紬＜クッション＞



屋久杉木片
＜インテリア小物＞



屋久杉彫り物
＜インテリア小物＞



薩摩ボタン 額装＜アート＞



龍門司焼（黒薩摩焼き）花瓶
＜インテリア小物＞



薩摩切子
＜インテリア小物＞

【本件に関するお問い合わせ先】

研究について

鹿児島大学 キャリア形成支援センター 牧野 暁世

電話：099-285-7053（代表） E-MAIL：plus05@gm.kagoshima-u.ac.jp

住宅について

三井ホーム株式会社 広報部 広報グループ 増田・清宮

電話：03-3346-4649

E-MAIL：kouhou@mitsuihome.co.jp